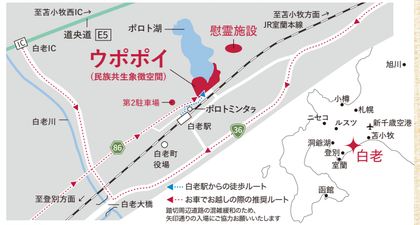
札幌から約1時間、新千歳空港から約40分の好アクセス。



札幌	【札樽道札幌北IC】……高速道路利用で約65分 【JR札幌駅】……特急列車利用で約65分
新千歳空港	【道央道新千歳空港IC】…高速道路利用で約40分 【JR新千歳空港駅】……特急列車利用で約40分
函館	【道央道大沼公園IC】……高速道路利用で約2時間50分 【JR函館駅】……特急列車利用で約3時間

※上記時間は目安です。乗換時間は含みません。

□ JR白老駅に特急列車(北斗、すずらん)1日31本停車

□ JR白老駅から徒歩約10分・白老インターから車で約10分

◆ 開園時間（令和5年度）

2023年4月1日～2023年4月28日	9:00～18:00
2023年4月29日～2023年5月7日	9:00～20:00
2023年5月8日～ 2023年6月30日 2023年9月1日～ 2023年9月30日	平日　9:00～18:00 土日祝　9:00～20:00
2023年7月1日～ 2023年8月31日	9:00～20:00
2023年10月1日～ 2023年10月31日	9:00～18:00
2023年11月1日～ 2024年3月31日	9:00～17:00

【閉園日】月曜日および12月29日～1月3日、2月20日～2月29日※月曜が祝日または休日の場合は翌日以降の平日に閉園
※但し5月1日、7月10日、8月14日、9月19日、2月5日は開園

◆ 入場料（税込）

	一般	団体(20名以上)	年間パスポート
大人	1,200円	960円	2,000円
高校生	600円	480円	1,000円
中学生以下	無料	無料	—

※有料の体験プログラムや博物館の特別展の料金は含みません。
※障がい者とその介護者各1名は無料です。入園の際に障がい者手帳等をご提示ください。

◆ 駐車・駐輪料金（第1駐車場 246台　第2駐車場 311台　駐車可能）

	乗用車	二輪車・自転車
一般駐車場	1回 500円(税込)	無料

※当日限り　※二輪車の幅が90cmを超える大型二輪車等は乗用車扱いとなります。

博物館入館整理券の予約を推奨します。詳細はこちらをご覧ください。

園内ガイドアプリ
園内施設や博物館の展示物について、音声や写真などでご案内します(6言語に対応)。

ウポポイ公式ウェブサイト
ウポポイに関する詳しい情報はこちらをご覧ください。

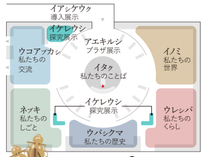
お問合せ
公益財団法人 アイヌ民族文化財団（ウポポイ内）
住所:〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3番2号
電話:0144-82-3914　FAX:0144-82-3685　https://ainu-upopoy.jp/

国立アイヌ民族博物館（アヌココロ アイヌ イコロマケンル）

先住民族アイヌを主題として、アイヌ民族の誇りが尊重される社会を目指し、多くの人にアイヌの歴史や文化を伝え、アイヌ文化を未来につなげていくことを目的とした博物館です。

「私たち」アイヌ民族の視点

基本展示室では「ことば」「世界」「くらし」「歴史」「しごと」「交流」の6つのテーマをアイヌ民族の視点で紹介します。中央部のプラザ展示では6つのテーマの代表的な資料を展示。お時間に限りのある方でも、概要を知ることができます。



●私たちのことば

●私たちの世界

●私たちのくらし

●私たちの歴史

●私たちのしごと

●私たちの交流

探究展示 テンパテンパ

●博物館2F基本展示室内

※「テンパテンパ」とは、「さわってね」という意味のアイヌ語です。

ジオラマ、模型、タマサイ(首飾り)や動物の立体パズルなどを通じ、大人も子どももアイヌ文化にふれることができるコーナー。

シアター上映

●博物館1Fシアター　所要時間 約20分
●毎日実施
●無料(入場料に含む)

座席数96席。アイヌ文化を多様なテーマから大画面映像でわかりやすく紹介するプログラムを各種上映します。

◎新型コロナウイルス感染防止のため、一部展示方法を変更している場合がございます。

国立民族共生公園（アヌココロ ウアイヌコロ ミンタラ）

豊かな自然に囲まれた、アイヌ文化が息づく憩いの場。多様なプログラムを通じて自然の中で培われてきたアイヌ文化を体感できます。

伝統芸能上演
「シノッ」/「イメル」

重要無形民俗文化財指定の「アイヌ古式舞踊」やムックリ演奏をはじめとして、ユネスコ無形文化遺産にも登録されているアイヌの伝統芸能を上演します。

場所／体験交流ホール
所要時間／20分程度
実施日／毎日
無料(入場料に含む)

屋外プロジェクションマッピングショー
カムイ シンフォニア
期間限定

アイヌに伝わる創世神話をダイナミックなプロジェクションマッピングショーで上演します。映像、音、光り輝くオブジェや樹木が連動したユニークな演出をお楽しみいただけます。

ウポポイの提供プログラム（一例）

ウポポイでは、アイヌの文化やアイヌの世界観、自然観、信仰等を皆様へ幅広くお伝えするため、様々なプログラムを用意しています。プログラムの見学・参加を通じて、アイヌ文化を体感することができます。

このほかにも様々なプログラムを用意しております。

詳しくは園内で配布しているプログラムタイムテーブル・ウポポイ公式ウェブサイトでご確認ください。

文化解説プログラム

●伝統的コタン

コタンでの暮らしぶりについての解説と、歌や踊りなど、伝承されてきたアイヌ文化を体感できます。

アイヌ語学習プログラム

●伝統的コタン

発音やアクセントと一緒に日常でも使えるアイヌ語を紹介します。参加者にはプレゼントもあります。

調理体験

●体験学習館

四季折々の食材を使ったアイヌ料理を体験できます。料理が苦手な方やお子様も気軽に楽しめるようにスタッフがサポートします。

ものづくり見学

●工房

アイヌ工芸の様々な技法について実演と展示を行っています。製作風景を観覧することができ、実演者との対話も楽しめます。

口承文芸実演

●伝統的コタン

囲炉裏を囲みながら、日々の暮らしの中で語られてきた物語や叙情歌などを実演します。

ファミリー向けプログラム

●伝統的コタン

カムイとアイヌのつながり、昔のくらしや今のくらしを紙芝居を通して楽しくわかりやすく紹介します。

楽器演奏体験

●体験学習館

ムックリ(口琴)・トンコリ(弦楽器)の演奏方法を学べます。

木彫体験 有料　刺繍体験 有料

●工房

木彫や刺繍による作品づくりを体験できます。

アイヌとは・アイヌ文化とは

アイヌとは、アイヌ語で「人間」を指す言葉。人間の生活を支える自然などのカムイ(いわゆる神)に対して私たちは人間であるという意味です。

アイヌは、独自の言語、文化、歴史を有する先住民族です。かつては、本州北部、北海道、樺太、千島列島に住み、狩猟、漁撈、採集、農耕、周辺民族との交易を生業として、各地にコタンというコミュニティーを形成し暮らしていました。

衣服や道具、祭具に見る美しいアイヌ文様、ユカラに代表される口承文芸、カムイとの関わりから敬い、感謝し、時に威嚇するカムイノミ(祈り)、神々とともに楽しむ歌や踊りなどの世界観は、アイデンティティーそのものであり、日本の多様性を表すものです。

しかしながら、日本の近代化の過程で、母語であるアイヌ語や民族の基層をなす文化の継承が危機に瀕していることから、その復興が急務となっています。

ウポポイとは

ウポポイ(民族共生象徴空間)は、私たちの国の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点として、また将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴となる空間です。

ウポポイは「国立アイヌ民族博物館」「国立民族共生公園」「慰霊施設」により構成されます。

愛称である「ウポポイ」とはアイヌ語で「(おおぜいで)歌うこと」を意味します。

ウポポイPRキャラクター
トゥレッポん

トゥレプ(オオウバユリ)の年頃の女の子。
性格はのんびり屋さん。

アイヌ語表記について
国内の第一言語はアイヌ語です。そのため、国内の様々な施設の表示の最初にはアイヌ語を使っており、カタカナやローマ字で表記しています。

日本語

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

2023.4～2024.3

UPOPOY MAP
園内マップ

2023.3 改訂

1 体験学習館（ヤイハノッカラ チセ）

教育旅行等の体験活動や、楽器演奏の体験、調理体験等ができる施設です。隣接する別館ではドーム型スクリーンのパノラマ映像体験ができます。

2 体験交流ホール（ウエカリ チセ）

重要無形民俗文化財指定の「アイヌ古式舞踊」やムックリ演奏をはじめとして、ユネスコ無形文化遺産にも登録されているアイヌの伝統芸能を上演します。

※要座席整理券（当日配布）

3 国立アイヌ民族博物館（アヌココロ アイヌ イコロマケシ）

伝統的なアイヌ文化のみならず、現代に息づく多様なアイヌ文化とそれに関わる人々を多彩な展示で紹介します。

4 工房（イカラ ウシ）

スタッフによる実演が行われ、長く受け継がれている技術を間近に見学できるほか、木彫や刺繍の体験もできます。

5 伝統的コタン（テエタ カネ アン コタン）

アイヌの昔のチセ（家屋）が再現され、生活空間を体感できるエリアです。室内の見学のほか、アイヌの暮らしや文化について解説するプログラム等を実施します。

ウポポイ（ウアイヌコロ コタン）（民族共生象徴空間）

ウアイヌコロとはアイヌ語で「尊敬しあう（共生）」を意味します。

案内所　トイレ　授乳室　休憩所　レストラン　フードコート
カフェ　ショップ　チケット売り場　ロッカー室　オストメイト　自動販売機
自動外貨両替機　駐車場　駐車場精算機　救護室　AED　Wi-Fi
園内では無料Wi-Fiが使えます

貸出物のご案内　ご用の際は、お近くのスタッフにお申し出、お問い合わせください。
無料　車いす、ベビーカー、雨傘

ウポポイご利用にあたってのお願い

●発熱症状の見られる方は入場をご遠慮いただきます。 ●混雑時に一部施設への入場を制限させていただく場合がございます。 ●博物館展示室内、体験交流ホール内客席、その他飲食禁止の表示がある場所での飲食はおやめください。 ●敷地内は禁煙です。喫煙はご遠慮ください。 ●植物や昆虫の採集、釣りはご遠慮ください。 ●危険物を持ち込まないでください。 ●博物館展示室・シアターでの動画撮影は禁止です。また一部のエリアは写真撮影禁止です。 ●博物館展示室には1万年筆やボールペン・傘・大きな荷物を持ち込まないでください。 ●ペットは入場できません（補助犬を除きます）。 ●国内でスポーツ（球技等）を行うことは控えてください。 ●許可なく敷地内で営業行為、宣伝行為を行うことはできません。 ●その他、敷地内では係員の指示に従い、他のお客様のご迷惑となる行為はおやめください。

6 慰霊施設（シンヌラッパ ウシ）

過去に発掘・収集され、全国各地の大学において保管されていたアイヌ民族の遺骨・副葬品のうち、直ちに返還できないものについてはウポポイに集約されています。慰霊施設は、アイヌ民族による尊厳ある慰霊の実現を図るとともに、受入体制が整うまでの間の適切な管理を行うための施設です。ポロト湖東側の太平洋を望む高台にあり、遺骨等を納めるための施設、慰霊行事を行うための施設、慰霊施設を象徴するモニュメントが設置されています。

●公開時間　4月1日～9月30日　9:00～17:00
10月1日～3月31日　9:00～16:00

ショップ&レストラン

アイヌの伝統的な食材や調理法を用いた創作料理や軽食、オリジナルスイーツなど、気軽に食事や喫茶をお楽しみいただける飲食施設は園内に4か所ございます。各ショップでは、ご来場の記念やご家族やご友人へぴったりなお土産をご用意しております。

A 歓迎の広場ショップ（イホッ ウシ）

sweets café ななかまど イレンカ

道産食材を使ったスイーツやソフトクリーム、ドリンクを扱うテイクアウトショップです。オリジナルアイヌ文様グッズもございます。

●営業時間 9:00～閉園時間

B 歓迎の広場カフェ（アクッ）

カフェ リムセ

地元産の食材を使用したアイヌ料理のほか、軽食やドリンクを提供するカフェです。お土産品もご用意しております。

●営業時間 9:00～閉園時間（ラストオーダー閉店1時間前）

C エントランス棟ショップ（イホッ ウシ）

ニエプイ

トゥレッポんグッズやウポポイオリジナルアイテム、北海道のお土産品のほか、飲料や日用品を取り揃えております。

●営業時間 9:00～閉園時間

D フードコート（イペ ウシ）

HINNA HINNA KITCHEN 炎

地元の食材を活かしたメニューやテイクアウトできる軽食を豊富に提供します。

●営業時間 9:00～閉園時間（ラストオーダー閉店30分前）

E レストラン（イペ ウシ）

焚火ダイニング・カフェ ハルランナ

アイヌ文化を源流とする食材に現代の調理技術を取り入れた、創作料理を提供します。

●営業時間 11:00～閉園時間（ラストオーダー閉店1時間前）

F 国立アイヌ民族博物館ミュージアムショップ（イコロマケシ イホッ ウシ）

アイヌ民工芸品、博物館オリジナルグッズや書籍などを取り揃えております。ポロト湖を眺めながらコーヒーも楽しめます。

●営業時間 9:00～閉園時間

（注）営業時間や提供メニューに変更が生じる場合があります。A B C D E は、いずれも有料エリア外です。有料エリアには入場日当日に限り、再入場が可能です。